



練馬産農産物を買って！食べて！楽しんで！

「ねりマルシェ」を初めて開催！！

と き	11月7日(土) 午前9時～午後2時 少雨決行、数量限定のためなくなり次第終了。	交通機関： 西武池袋線、都営大江戸線 「練馬駅」下車、北口徒歩2分
と ころ	練馬区立平成つつじ公園(練馬1-17-6)	

7日、練馬産野菜や江戸東京野菜、旬の花や果物などの即売会「ねりマルシェ」を初めて開催する。会場は練馬駅北口すぐの平成つつじ公園で午前9時～午後2時まで。(入場無料)

当日は、区内若手農家十数名が20品目以上の採れたて農産物を販売するほか、都内初のワイナリー「東京ワイナリー」(大泉学園町2丁目)の練馬産ぶどうを使った「東京ワイン練馬スペシャル」や、「伊勢屋鈴木商店」(石神井町3丁目)の練馬産ブルーベリーを使った「練馬産ブルーベリー発泡酒」、「中華 大勝軒」(石神井台8丁目)の練馬産野菜をふんだんに使った「アントン餃子」などが販売される。

区内若手農家を中心としたねりマルシェ実行委員会と練馬区の共催。(後援：東京あおば農業協同組合)

出品する若手農家たちは「このマルシェを通じて、都市農業の魅力、練馬産農産物の魅力をぜひ知ってもらいたい。」と話している。第一回の今回は試行開催となり、今後は農家と意見交換をしながら進めていく予定。



ねりマルシェ 公式ロゴ

【開催の目的】

練馬区は、東京23区で最も都市農地が残っている(224ha)。そのため、旬で新鮮な農産物やその農産物を活用した飲食物や加工品を気軽に楽しめる環境が身近にある。

今回のマルシェは、都市農業の特色を活かした魅力の発信と農業・商業の交流の場を創出することを目的に、練馬で味わえる練馬産農産物や飲食物、加工品を多くの方にPRし、気軽に感じてもらうために開催される。

【主な内容】

販売コーナー

内 容：多種多様な旬の採れたて練馬産農産物を若手農家十数名が販売

出店予定：野菜(旬のキャベツやダイコン、通常では手に入りにくい生落花生やサフラン、インドのインゲンなど20品目以上)、江戸東京野菜(亀戸大根、三寸人参)、練馬区農業体験農園で採れる野菜、果物(柿やかんきつ類など)、花(パンジーやガーデンシクラメンなど)

飲食コーナー

内 容：練馬産農産物を使用した飲食物の販売

出店予定：「練馬産ぶどうを使った新酒の東京ワイン練馬スペシャル」(白ワイン)などのワイン(東京ワイナリー)

：「練馬産ブルーベリー発泡酒」、「特別純米酒ハナトコイシテ」(伊勢屋鈴木商店)

：練馬産野菜をふんだんに使ったアントン餃子(中華 大勝軒)

：練馬産野菜を使用する飲食店5店舗による様々なお弁当・お惣菜 など

販売内容は変更となる場合があります。